



## 230520 衰弱木調査【●●市のムクロジ】

- 調査日時：2023年 5月20日(土) 15:00~16:30
- 調査場所：●●市●●
- 調査対象：衰弱した「ムクロジ」の大木（樹高22m、胸高直径70cm 程度）
- 調査者：●●、●●、●●、●●（いずれも日本ビオトープ管理士会 近畿支部所属）
- 立合者：●●さん、●●さん
- 経緯：

- ◆ここ数年、樹勢が減退、幹から樹液が漏出、去年の果実量は増
- ◆今春の展葉量が激減、樹液漏出箇所・量とも増大し、枯死を危惧

### ■調査結果：

- ◆幹の相当高い位置まで樹液漏出を確認
  - ◇ただし、開けている北側2/3(幹周)に限られ、残り1/3は漏出無し
- ◆下部の枝からは十分な展葉があり問題なし、中央部付近には展葉なし、上部は枝先にちらほら葉が残る程度
- ◆展葉後の虫食いを疑ったが、総代の方は展葉時から今の状況で、虫食いではない旨主張
- ◆樹幹からの樹液漏出状況から、カミキリムシの幼虫が穿孔している可能性があるものの「フラス」は確認できず



- ★今回の調査では、原因究明できず
- ★後日、樹木医による再調査を検討

※ ムクロジの果実の中にある種子は、  
正月遊びの羽根突きの羽の黒い玉に使われます

